

CERESA

NO.219



特集 第68回県農協大会・第19回農業まつりダイジェスト

セレサ
12

<http://www.jaceresa.or.jp/>

2015. December



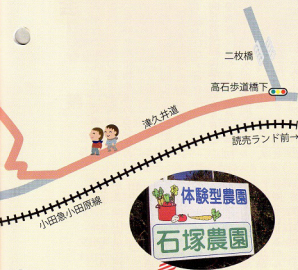
近年コンクリートの橋に変わり、昔の名残はありませんが、弁慶と義経のレリーフを楽しめます

二枚橋の由来
二枚橋は、二枚の石を並べて作られた橋で、昔は石の橋と呼ばれていた。この橋は、昔の村の中心地であり、多くの人が通る重要な道だった。また、この橋は、昔の村の歴史や文化を伝える重要なシンボルでもあった。

橋のすぐ側に「二枚橋」の由来が記されており、史跡を知ることができます



隠れた名所を発見



今回は小田急線百合ヶ丘駅で下車し、北口側から見渡せる高石の小さな高い街並みを歩きます。横断歩道を渡り、歩き進む先は上り坂が続きます。しばらくすると、住宅地の中に和の雰囲気がある一軒のお店を発見！こちらで、店主あすめのカルパッチョ丼をいただきました。店内で使われている陶器のほとんどが店主の作品で、料理だけでなく、陶器からも自然のぬくもりを感じることができました。

駅からここまで歩いてきた道中、随所に「高石神社」の看板や貼り紙を見かけていたので、次に高石神社を目指します。農園からさらに坂を上ると、木々が生い茂る場所が！その奥に階段や鳥居を見つければ、高石神社にたどり着きました。高石神社では毎年、成人の日に流鏝馬(やぶさめ)が行われているそう、お路りを兼ねて流鏝馬を見学しに来るのも楽しそうです。神社から坂を下り、西生田方面へ歩いていくと「二枚橋」を発見。住宅地の中にあり、地図にも載っていない史跡にふれることができました。坂を上り下りしたせいか、汗がじんわりとにじんできたところで、今回の街歩きは終了。みなさんものんびり街を歩くことで、隠れた名所を見つけてみてはいかがでしょうか。

体験型農園「石塚農園」



国麻生区高石1-18

☎火曜日9:00~11:00(天候・季節により変動あり)

農作業を通してコミュニケーションがとれる点が好評。この農園では年に2回、収穫物を使った料理などを持ち寄り、収穫祭を開催することで親睦を深めています。

麻生区 高石

小田急線百合ヶ丘駅と津久井道を間に挟み、麻生区の北東部に位置する。宅地化が進む地区内には、現在もわずかに露地栽培を中心とした畑が残っている。



高石神社の流鏝馬



高石神社の流鏝馬は、馬を使わず立ち姿で矢を射る、歩射で行われています。一般客も参加することができます

高石神社



住 麻生区高石1-31-1

天照皇大神を主神として祀っています。境内一帯が老松に覆われており、「お伊勢の森」の愛称で近隣住民に親しまれています

三匹の蛙を発見!!



蛙の腹には【若】【銭】
【福】の文字が刻まれており、「萬不老の若かえる」「商売繁盛銭かえる」「禍転じて福かえる」のご利益があるといわれています



高石神社

石塚農園

たまり

百合ヶ丘駅北側

←新百合ヶ丘

百合ヶ丘



J A セレサ川崎
百合ヶ丘支店

たまり



住 麻生区高石1-11-1-F

開 11:30~18:00、18:00~23:00

(ラストオーダーは22:00)

休 火曜日、水曜日

佐渡島から直送で米や塩、魚を取り寄せ、百合ヶ丘の自然農法家の野菜など、新鮮な食材を使用した料理を堪能できます。また店主は陶芸家でもあります

自然の恵たっぷり!!



「白身魚のカルパッチョ丼」。素材そのものの甘みや旨みを感じることができる一品。器の多くが店主の手作り陶器です

温かみがある店内!!



店内はゆっくりと時間が流れており、つい長居してしまう温かみがあります。随所に店主の作品が飾られており、予約制で月に一度、手びねり陶器教室を開催しています